

元気まち

油川市民センターだより

発行 青森市油川市民センター
〒030-0058 青森市羽白字池上 197-1
TEL 017-788-1201
FAX 017-788-5972

油川市民センターまつり盛大に開催 10月5日(土)6日(日)

第30回油川市民センターまつり



主催者挨拶
柿崎 孝治

来賓祝辞
青森市長 西 秀記

ふうせんで遊ぼう！



油川地区子ども会連絡協議会による
パルーンアートを楽しむ子どもたち

脳の健康チェック



地域包括支援センターのぎわによる
脳の健康チェックを受けて一安心！

作品展示



芸能発表



オープニングを飾った楽器演奏

各団体等による作品展示



油川獅子舞保存会による油川獅子舞



かかし大賞を受賞した「千と千尋の神隠し」。制作した油川児童堂の子どもたち

10月5日(土)・6日(日)の両日に亘って、第30回油川市民センターまつりが開催されました。5日はサークルや地域諸団体の作品展示のほか、恒例のフリーマーケットが開かれ大盛況でした。6日は第30回油川市民センターまつりとして多種多様な芸能発表やかかしロード 280 の表彰式が行われ、多目的ホールに笑い声が響き渡りました。さわやかな秋晴れの下、楽しい2日間を過ごすことができました。

お勧め講座・イベントのご案内！ (12~3月)

【お正月のフラワーアレンジメント】

日時：12月28日(土) 13:30~15:30
募集：18歳以上 20人
講師：川口 松子
参加費：2,000円
準備物：花ばさみ、給水スポンジ、
持ち帰り用の袋や箱
申し込み：「広報あおもり」12月号をご覧ください。

【楽しく脳トレ&エアロビクス】

日時：3月7日・14日(金) 10:00~12:00
募集：18歳以上 20人
講師：齋藤 由美子
参加費：無料
準備物：内履き用シューズ、ヨガマット、タオル、
水分補給用の飲み物
申し込み：「広報あおもり」2月号をご覧ください。



秋も深まる中、「染物体験、玉ねぎの皮で綿風呂敷」講座が、女性 9 人の参加を得て開催されました。講師は、染色・織物講師の中川麻子さんです。草木染めの中でも、初心者にお勧めなのが玉ねぎ染めです。普段の料理で使った玉ねぎの皮で染めることができます。

- ① 玉ねぎの皮を水から煮だす。沸騰したら弱火で 20 分ほど煮だす。



***準備しておくこと！！**

- 綿風呂敷に模様を入れる
- 綿風呂敷を水に浸ける
- 水に濃染剤を入れた牛乳や豆乳で代用できる



- ② ボウルの中から玉ねぎの皮を引き上げる。ボウルに残った煮液を染液とする。



- ③ 水に浸けておいた綿風呂敷を軽く絞り、染液に浸して染める。(20 分～30 分)



- ④ 綿風呂敷を染液から取り出し、軽く水洗いをして、準備しておいた媒染液(熱湯にミョウバンを入れ溶かす)に浸ける。



- ⑤ 媒染液から綿風呂敷を取り出し、軽く水洗いをして、染液に再び浸けて染める。



- ⑥ 綿風呂敷を染液から取り出し、色が落ちなくなるまでで洗う
*④と⑤を繰り返す毎に濃く染まっていく。



参加者からは「模様のいろいろなパターンが分かって楽しかった」「染物の知識を教えてくれて、とても勉強になり、楽しかった」「多様な草木染めに挑戦したい」等の感想をいただきました。

業務員コーナー

これまでに、こんな講座が開催されました！

担当 伊藤



【盆踊りをマスターしよう！】

盆踊り本番に向けて8/10(土)・15(木)・17(土)、3回にわたり開催しました。

受講者の中には8月17日の盆踊りへの参加、10月の市民センターまつりでも踊りを披露された方がいらっしゃいました。

編集後記

第3号では、市民センターまつりの様子を一面で紹介しました。芸能発表や展示された作品はレベルが高く、学びの質の高さを感じます。取材を通して、学び続けることがいかに大切かを感じました。市民の皆様への学びの様子を今後とも様々な形で情報発信していきたいと思ひます。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F
青森市生涯学習推進員室
TEL 017-734-0164 (内線 36)
油川市民センター担当：須藤、横内